

## Auto Speaker KSP-400シリーズ 活用レポート



Click to  
Auto Speaker



インテリアデザインへの調和



## インテリアへの調和とダイナミズムの提供

Auto Speakerは、独自のデザインコンセプトを通じて、インテリアとの調和を重視し、空間に溶け込みながら、自然で心地よい音楽を提供します。このアプローチは、従来の静的なインテリアデザインに新たな価値、新鮮な息吹を注ぎ込むことができるのではないのでしょうか？

現状インテリアは、色・光・質感・形・・・と言った静的な構造物でデザインしていると考えられます（※1）。Auto Speakerは、その静的なインテリアの中に溶け込みながら、音楽を通じて動的な空気感を与え、同じデザインでも異なる感情や印象を引出します。これはまさに次世代のインテリアデザインにおける新しい潮流、ダイナミックデザインとも言えるのではないかと思います。

従来のインテリアと音楽の結びつきにおいて、「音楽を楽しむためのインテリア」や「デザイン性の高いオーディオ機器の選択」等のように、音楽が中心となる視点でのデザインが主流でした。しかしAuto Speakerはその常識を打破し、広範囲で多様なインテリアの静的な美しさに動的な感情の要素を取り入れる新しいデザインツールとなり得ると信じています。

是非デザインの幅を広げる1つのツールとして捉えていただければ幸いです。

お客様が後から適宜オーディオ製品を自分で購入し設置するのではなく、お客様が最初に部屋に入った瞬間から音楽とともにダイナミックなインテリアを感じる・・・

新しいデザインコンセプトになり得ると信じています。

是非お気軽にご連絡ください。

弊社試聴スペースでの試聴、説明にお伺い、どちらでも対応いたします。

※1) 自然光を取り入れ変化する光を考慮したデザインは存在しますが、あくまで静的なデザインの範囲内と考えられます。  
また、音楽を中心にしたインテリアデザインは多数存在しますが、一般的な多様なインテリアに音楽によるダイナミズムを与えるデザインは少ないという認識です。



## 【デザイン特徴1：仕上げ】

Auto Speakerは、標準のマットホワイト、マットブラックに加え、天然木突板仕上げも用意しています。樹種もユーザーが選択することができます。

多様なインテリアと調和するためには、自己の美しさを追求するのではなく、インテリアの中にどのように佇むかという要素が非常に重要になります。

### 標準色：マットホワイト／マットブラック

標準色は2色です。現在主流の白い壁やナチュラル系インテリア一般になじむものとして、マットホワイトを、落ち着いたダーク系のインテリア一般になじむものとしてマットブラックを準備しています。映り込みや反射を防ぐためにマット調にしました。

### 突板仕上げ：

Auto Speakerを家具に収納したり、周囲の家具の木目と統一したい、ショップデザインと統一したい等様々なインテリアデザインに合わせて突板仕上げを用意しています。樹種もお客様が選択できます。天然木ですので、樹脂製の壁紙のような違和感はありません。



突板仕上げの例

シナ突板仕上げ

※) 天然木なので、同一の木目・同一の色はありません。

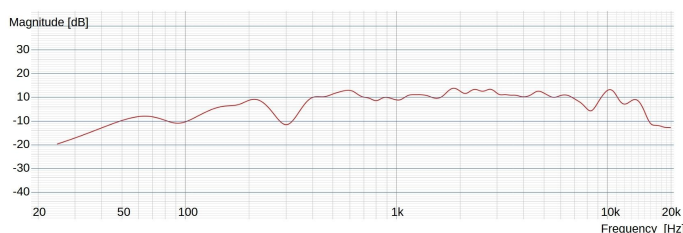
## 【デザイン特徴2：高さ指定】

Auto Speakerは、幅104mm、奥行164mmと専有面積が非常に小さく設計されています。また、高さは400mmと260mmの標準2種類に加え、お客様が自由に指定できます。インテリアの中で最も適した高さに揃えることができます。

※) 幅や奥行の指定はできません。

### 【音質】

Auto Speakerは質の高いインテリアデザインにダイナミックな空気感を与えるにふさわしい高音質です。解像度、音像定位とも抜群で、周波数特性も低域までよく伸びています。



Auto Speaker はインテリアデザインのアイテムとして新しい価値を提供いたします。

実物を見たい、聴きたい、もう少し説明を聴きたい 等お気軽にご連絡ください。  
弊社試聴スペース、実物を持って伺い、どちらも対応いたします。

※デザイン、部品等予告なく変更する場合がございます。

## Ground Hills 株式会社

広島県広島市安芸区船越南4丁目9-41  
TEL : 082-554-8326  
<https://www.groundhills.jp>



Instagram



Facebook



Youtube

QRコードをクリックもしくはタップして下さい。ホームページにアクセスできます。